

# 考えられない程の高速スピードでメールデータを移行 移行先のストレージコストを大幅に削減！

## AOS データ移行サービス Powered by nuix

AOS独自の技術と実績は、データ移行において、他のどのソリューションよりも、より高速で、より効率的に低コストで移行作業を行います。企業においては、移行先ストレージのコストを半減し、更に移行に問題のあるデータを特定し、補正し、通常の方法では数年を要するような移行作業を、僅か数週間の時間枠に短縮することができます。

AOSデータ移行サービスは、レガシーアーカイブ、ファイル共有、電子メールのデータベース、他ストレージ・プラットフォームなどからデータを移行する上で、他社と比べても、最も高速で、最もスケラブルで、最も費用対効果の高い技術を提供しています。

### なぜ移行が重要なのか？

多くの企業が、従来のアーカイブシステムに格納された数百テラバイトのデータを保管しています。しかし、eディスカバリー、データの最小化やリスク管理のために、これらのアーカイブ内容を検索し、分析することは困難であり、場合によっては不可能とも言えます。その結果、既存のアーカイブの内容を、新しいプラットフォームやクラウドサービスへ移行させたいという動きが高まり始めています。

しかし、アーカイブの内容を全て把握するのは非現実的で、認識出来る範囲がある程度限られています。即ち、そのようなデータ全てを移行させる事は、非常に困難で膨大な時間を必要とします。データのあるプラットフォームから別のプラットフォームへ移行させる場合には、移行ツールを使いアーカイブに組込まれたアプリケーション・プログラミング・インターフェース(API)を使用してデータへのアクセスを行う為に、その移行作業には膨大な時間を費やします。

一方で多くの企業が全てのデータを新しいアーカイブやクラウドサービスへ移行しています。このような大規模なストレージ容量や、無駄で・古く・些末な大量のコンテンツ (ROT)や、ビジネス上で問題のあるデータがある元のアーカイブをそのままにしている、多くの問題を解決する事が出来ません。数多くの企業が、データに対して重要度割り当てのための十分で、法的にも対応可能な防御プロセスに欠けており、実は単に何から手を付け始めればいいのか分からない状況にあります。

その結果、例えば新しい環境へデータを移行出来たととしても、大規模なストレージ容量と、検索にヒットする無関係な膨大な量のデータを残してしまい、元のアーカイブに対して、何の問題解決になっていないのが現状です。

### AOSのアドバンテージ

現在殆どのデータ移行サービスにおける技術は、アーカイブの非効率的なアプリケーション・プログラミング・インターフェース(API)を使って接続し、ひとつ、ひとつデータの抽出を行っています。一方でAOSはネイティブ形式で、直接ソースデータへ複数の接続を行います。裁判所及びコンプライアンス上の規則に準じたAOSエンジンを使用すれば、万データインデックスが破損していたとしても、EMC EmailXtender、EMC SourceOne、HP Autonomy EAS、Symantec Enterprise Vault Archives、EMC Centera compliance storage systemなどからデータを抽出することができます。AOSは、ファイル共有、電子メール、データベース、PSTファイル、最も一般的なストレージ・プラットフォームなどから、データを抽出することができます。

AOSは、ファイル共有、電子メール、データベース、PSTファイル、最も一般的なストレージ・プラットフォームなどから、データを抽出することができます。

AOSの特許取得済みインデックスエンジンでは、他社の移行技術よりも、高速で尚且つ大量の電子メールのデータ処理を行います。AOSの方法論は、移行後ではなく、移行前にデータを分類し、分析する事で、情報に基づいた意思決定を行い、必要なものだけを移行させる事ができます。

### APIを介さずに直接接続

AOSデータ移行では、データ破損の原因や、移行プロセスで最もボトルネックとなっている、従来のアーカイブのAPIを介さずにデータの移行を行います。

### 数年単位ではなく、数週間レベルで完全なデータ移行を可能に

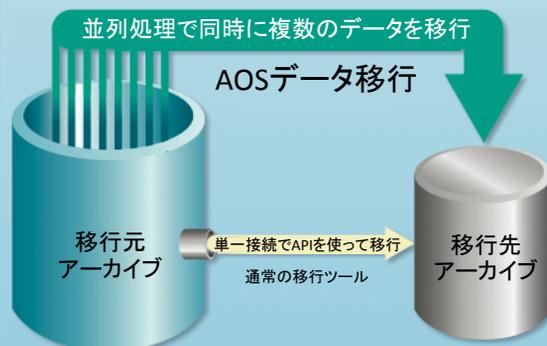
AOSの高度な並列処理技術は、従来のアプローチと比較して、飛躍的にデータ移行速度をスピードアップします。又、データの移行前にデータのインデックス化を行い、内容を分類し、分析する事で、不要なデータを排除して、必要なものだけを移行させる事で、移行作業の効率を数倍に引き上げ、短期間の間に移行を完了させる事ができます。

### 移行前にデータ内容を把握する

AOSデータ移行を使用すれば、アーカイブされたデータに基づいて分析する事で、正しい意思決定をすることができます。又、重複し、古く、些末なデータを除外することもできます。価値の高いデータを識別し、重複し、古く、些末なデータを除外する事で、移行を妨げる問題となるデータを特定し、補正します。

### 既存データの検索が即時に可能となる

AOSデータ移行は、移行後ではなく、移行開始前に既存のアーカイブを検索可能にします。一度インデックスの作成が完了してしまえば、企業はデータ検索や、データ抽出ができるようになるので、移行中に、既存のアーカイブの保守契約を解除する事でストレージなどのランニングコストを削減する事が可能になります。



AOSデータ移行は、非効率なAPIを経由してのアーカイブの移行を迂回し、並列処理で同時に複数のデータを直接移行します。

## AOSデータ移行の10のテクニック

AOSは、クライアントのためのインデックス化、補正、アーカイブ移行において長年の経験に基づいたインテリジェントな移行戦略と世界一の技術を兼ね備えています。メタデータとアーカイブ内容のテキストを完全に解析することで、どのデータを保管して、どのデータを破棄するかについて、正しい情報に基づいた妥当な意思決定と法的な防衛策として適切に対処する事が可能です。

### 1. リーガルホールドと対象カストディアンを選定

規制上の問い合わせを受ける従業員「フリークエントフライヤー」カストディアンや訴訟上リーガルホールにおけるデータの保全

### 2. 重複ファイル排除

複数のサーバとアーカイブに跨る重複したメッセージや添付ファイルを除外

### 3. ファイルの期間を限定した選定

いつ作成され、修正され、最後にアクセスされたかを調べることで、保管義務に対して有効期限を過ぎたデータを除外

### 4. 従業員のメールボックスの選定

退職した従業員に属するメールボックスなど、保管価値の低いデータを除外

### 5. ファイル種類による選定

重複フォルダー、空のフォルダー、実行可能ファイル、テンポラリーファイル、メディアファイルなど、データ量の多い無駄で一般的なファイルタイプを除外

### 6. データサイズによる選定

有効期限を過ぎている大容量のメッセージやその添付ファイルを除外

### 7. ドメインと件名と頻度分析

サーバプロセスからのニュースレター、マーケティング電子メール、自動通知など、価値の低いバルクメッセージを識別するために、送信者ドメインや件名での検索で、不要なデータを除外

### 8. 自動分類

コンテンツ内容によってメッセージを分類する機械学習技術を適用させて不要なデータを除外

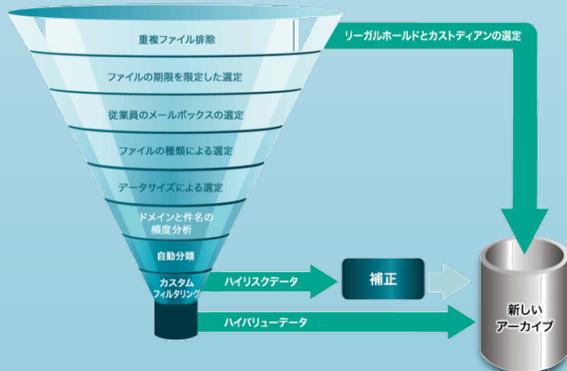
### 9. カスタムフィルタリング

スパムメールなど、ビジネス価値を持たないアイテムを識別して削除する為に、電子メールメッセージの内容を深く分析し不要なデータを除外

### 10. 法的リスクの高いデータの分析と補正

強力な検索やパターンマッチング技術を使用して、電子メールや添付ファイル内のクレジットカード番号や社会保障番号などの法的リスクのはらむ危険性の高い情報を識別・抽出、補正

LEGACY ARCHIVE

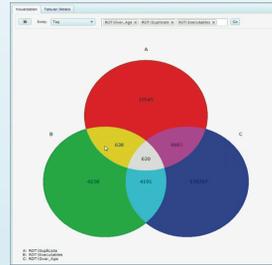


アーカイブデータに対して、法的リスクのはらむデータと重要な価値のあるデータを識別するAOSデータ移行の10のテクニック

## 積極的な情報ガバナンス

AOSデータ移行ソリューションには、特許取得済みインデックス化エンジンを搭載しています。アーカイブやファイル共有に埋もれているダークデータに光を照らすことで、些末な情報の透明性を向上させます。そうする事で、ストレージ、eディスカバリー、不正調査などに纏わる経費を削減し、記録管理の欠点を修正し、事前にリスク回避を行う事で、企業にとって新たなビジネスの価値を生み出します。

AOSデータ移行の機能には、ダッシュボード、分類法、ワークフローなどが含まれ、その他プロフェッショナルサービスについては、AOS若しくは当社ソリューションパートナーがサービスの提供を行います。



AOSは、情報に基づいた意思決定、妥当かつ法的な防衛策として適切に対処できるように、ソフトウェア内で詳細な統計情報を提供します。

## AOSデータ移行の導入事例

世界的な金融機関は、330 TBを超える電子メールを複数のアーカイブシステムで保管するために、毎年数億円ものコストを費やしていました。このような膨大なデータ量にも関わらず、妥当な時間内でメッセージを検索、識別、抽出できるようにする為に、最新のアーカイブプラットフォームに、データを移行しようと試みました。しかし、その作業を請け負ったサービス会社は、移行作業を完了させるまでに数年以上もかかる予測を立て、この金融機関を悩ませていました。

一方、AOSの特許取得済みの非構造化データに対するインデックス化エンジンを使用したところ、わずか、6週間で31億件、全ての電子メールを処理しました。そして、AOSデータ移行により、古い日付やビジネスに無関係なデータ、重複アイテムなどを排除する事で、既存のアーカイブデータの75%を移行対象から除外する事に成功しました。

### 効果

- 重要で法的に必要なデータのみを、数年ではなく数ヶ月レベルで新しいアーカイブに移行
- 数億円のコストを削減
- アーカイブデータの全てを検索する事で、法的リスクのはらむデータを特定しリスクを事前に回避
- eディスカバリーに掛る費用と時間を大幅に削減

## AOSリーガルテック概要

AOSリーガルテックはeディスカバリー、電子的調査、情報ガバナンスを含む情報管理技術の世界的なソフトウェアプロバイダーです。お客様リストの中には、世界有数の顧問会社、訴訟支援プロバイダーをはじめ、エンタープライズ、政府機関、法執行機関、及び世界の主要企業の複数の規制機関などが含まれています。